

破壊力学部門委員会報告

第130回破壊力学部門委員会 平成21年5月22日（金）午後13時00分より、愛媛県民文化会館において開催された。出席者は東郷委員長ほか29名、おもな議事は

- 収支決算報告書・予算書について説明があった。
- 小委員会（K値電子出版，界面強度評価）の報告があった。
- 第58期通常総会・学術講演会について説明があった。
- 本年度幹事の変更について説明がなされ，承認された。
- 第14回破壊力学シンポジウムについての説明がなされた。
- 今年度部門委員会の開催予定の報告があった。
- 部門委員会規約の改正について説明があり，承認された。
- 委員の異動を承認した。
- 次の講演が行なわれた。

テーマ「自動車および鉄道車両における破壊の問題」

- （1）レーザー溶接の静的並びに疲労強度と破壊モードに関する考察

日産自動車（株）技術開発本部 中丸敏明

- （2）構造用接着接合部の継ぎ手種類による強度調査，並びに応力解析

トヨタ自動車（株）車両技術開発部 井口博行

- （3）レール頭部におけるき裂発生寿命の予測

（財）鉄道総合技術研究所 赤間 誠

- （4）未溶着を有する継手構造の強度評価と台車枠疲労設計基準への適用

住友金属工業(株)総合技術研究所 近藤 修